

灯

ともしび

3

March

コロナ騒ぎがそれほどでもなかった2月2日、幕張メッセにおいて日本マーチングバンド協会主催のカラーガード全国大会

が開催された。わが昭和学園は九州大会金賞を受けて、九州代表としてこの大会に臨んだ。今年のチームは

8人という少数なので、結束力は強いが大人数のチームと比べ見栄えではやや厳しい。

果たして成果やいかに、という状況で演技が始まった。

立ち上がり、若干のミスはあったが、位置取りなどは見事にバランスが取れて上々の出来栄で演技を終えた。今年の大会は各地の予選を勝ち抜いた高校23校が全国大会に駒を進めていた。審査により、このうち8校が金賞を受賞した。

日本一



草野 義輔

昭和学園も当初からの目標通り8年連続で金賞を受賞できた。次いでこの8校からグランプリ日本一が選ばれる。待つことしばし、同点2校でついにグランプリ獲得が決定した。まさに感動の一瞬だった。

ちなみにカラーガードとはマーチングバンドの中でフラッグなどの手具を使用して演技する部門。元はマーチングバンドの付属的な存在だったが、近年は主役的な存在となり、カラーガード部門の全国大会が開かれるようになったものだ。

野球などスポーツは特待生などで有力生徒を確保したりするが、このチームは普通に入学した生徒たちだけで努力した結果である。この点が何にも増して見事で、快挙というほかない。

(昭和学園高校理事長・日田

市)